



各 位

2023年2月28日

会 社 名 株式会社アイナボホールディングス
代 表 者 名 代表取締役社長 阿部 一成
コ ー ド 番 号 7 5 3 9 東 証 ス タ ン ダ ー ド 市 場
問 合 せ 先 常務取締役 奥山 学志
電 話 0 3 - 3 8 5 3 - 3 3 9 1 (代)

中期経営計画の策定のお知らせ

当社は、2023年度（2023年9月期）を初年度とする3か年の中期経営計画を策定しましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 中期経営計画策定の目的

当社グループは「優れた建築資材と工事技術の提供を通じ、快適で人にやさしい空間づくりを創造する。」を経営方針に掲げ、取扱商材の拡充と工事品質の向上を目指しています。

2020年に策定した第3次中期経営計画では、2022年度目標を売上高800億円、営業利益22億円、営業利益率2.8%と定めて事業を推進してまいりました。

当期間中においては、新型コロナウイルスの感染拡大による商業施設の延期や建築資材の納期遅延など、厳しい市場環境が継続したこともあり、既存事業や営業エリアの拡大には一定の成果は上げたものの、2022年度の業績は、売上高791億円、営業利益19億円、営業利益率2.4%となり、当該計画には届きませんでした。

今般策定した第4次中期経営計画では、住宅設備機器販売などの既存事業を拡大するとともに、市場性のある商材の拡販、工事の質・量の充実、事業エリアの拡大に向けた取り組みを推進してまいります。また、資本の効率性を重視した経営を促進し、株主還元の充実に図ってまいります。

2. 事業の基本方針

(1) ビジネスモデルの変革

グループの成長スピードを上げるため、効率的な投資、組織再編、グループ共通課題への対応を行い、市場環境の変化に備え、ビジネスモデルを変革し、グループシナジーを早期に実現する。

(2) 利益構造の再構築

既存事業においては収益性の観点による選択と集中を行うとともに、業務効率の改善による人材生産性の向上を図る。新規分野については、マーケットインの発想を徹底し、付加価値の創造による差別化戦略を常に模索する。

(3) 人財投資

多様な人材の採用、魅力ある企業づくりによって、人材を確保し、積極的な育成によって人材を早期戦力化する。また、グループ内の人材交流を促進し、組織の活性化を図る。

3. 中期経営計画数値目標（連結）

売上高	970億円
営業利益率	2.6%（営業利益25億円の確保）
配当性向	30%
純資産配当率	2%
ROE	8%

4. 重要施策

（1）ビジネスモデルの変革

グループ各社のエリア戦略・事業戦略に基づくM&Aを実施し、営業エリアの拡大と新規取扱商材の拡充を促進するとともに、首都圏、中部圏、関西圏における拠点の再偏を実施し、戦力の増強と効率化を図る。

物流体制の見直し、物流網（首都・中部・関西）の再構築を実施し、付加価値配送網の体制を整える。

（2）利益構造の再構築

ZEH義務化を見据えた住宅づくりを工務店へ訴求し、省エネ商材（断熱外壁、給湯器等）と創・蓄エネ商材（太陽光発電、蓄電池）の取組を強化する。専門知識者による既存顧客へのサービス及び工事・業務体制の強化により、サッシ、環境エネルギー、空調、非住宅市場への訴求力を強化する。

生産性の向上を目指し、営業・工事の多機能化、デジタルツールの活用、営業・工事・業務・物流の連携強化に努める。

（3）DXの推進

M&A推進、働き方の変化、など企業変革に対応すべく構築が完了したクラウド上の基幹システムをはじめ、グループ全体での通信網を再構築し、ハードウェアのクラウドサービス移行やゼロトラスト構築による、シンプルかつ堅牢な企業インフラ基盤構築を整える。

様々な環境で働く事を想定しコミュニケーションツールとしてTeamsのグループ展開を進める。

（4）人材確保と育成

継続的な新卒採用及び積極的な若年層の中途採用を実施するとともに、外国人、女性、高齢者、障害者など多様な人材を登用して組織の活性化を図る。

社員職人、社員ドライバーを育成し、慢性的な人材不足の解消と付加価値の提供ができる体制を構築する。

（5）資本政策

一層の資本効率向上を目指し、ROEの目標を8%とするとともに、株主還元については、配当性向30%、純資産配当率2%を目途としつつ、その上を目指す。

以 上

数値計画

【売上高】 970億円
【営業利益率】 2.6%
(営業利益 25億円の確保)



事業方針

【ビジネスモデルの変革】
【利益構造の再構築】
【人財投資】

『バリュー・イノベーション・カンパニー』を目指して

Value Innovation Company

戦略

【資本政策】 【ガバナンス政策】
【投資政策】 【DXの推進】
【財務政策】 【人材確保と育成】



「VICSビックス」

重点課題

【戦略的意思決定】
【グループシナジー】
【人材の戦略的な活用】
【中期経営計画のコミットメント】